

福井の宝

# 島田 墨仙展

島田墨仙（1867-1943）は日本画部門初の帝国芸術院賞受賞者であり、歴史人物画の第一人者として名を馳せた福井出身の日本画家です。福井藩士・島田雪谷の次男として福井城下に生まれ、9歳頃から父雪谷に就いて四条派を学び、満28歳の時に上京して橋本雅邦に師事します。雅邦から受けた指導と感化、福井藩士の家に生まれた誇り、さらには隣家に住んでいた幕末の偉人・橋本左内に対する敬慕の念などが支えとなり、墨仙の絵筆からは威厳に満ちた幕末勤王の志士や哲聖賢の名作が数多く生み出されていきました。文展や帝展を中心に活躍し、精神の充実した格調の高い画風が評価され、昭和17年度第5回新文展出品作「山鹿素行先生」では帝国芸術院賞を受賞しています。

「山鹿素行先生」や「塙保己一」といった墨仙の代表作や大下図、資料など約110点で構成する本展は、これまでごく一部の美術愛好家だけにしか知られていなかった墨仙の画業を多くの方々に知っていただくとともに、墨仙同様画家であった父雪谷、兄雪湖も含めた島田家の画系の全容を紹介する没後初の大規模な回顧展です。福井の宝ともいべき墨仙の珠玉の作品の数々を是非ご堪能ください。



- 1 島田雪谷「桜花群禽図」(福井市立郷土歴史博物館蔵)
- 2 島田墨仙「塙保己一」(東京藝術大学蔵)
- 3 島田墨仙「大石良雄の致城帰途の図」(ふくい藤田美術館蔵)
- 4 島田墨仙、島田雪湖、久保田米僊、ヘンリー・P・ブイ、西川桃嶺、田中一華 合作「魚類図」(個人蔵)
- 5 島田墨仙「春興」(個人蔵)

2		1
5	4	
3		

同時開催 ◎所蔵品によるテーマ展「新収蔵品展③ 写真家土田ヒロミの世界」



## 交通のご案内

- コミュニティバス／JR福井駅西口「駅前商店街」または「福井駅北」のりばより田原・文京方面行「県立美術館前」下車
- 京福バス／JR福井駅西口(10番のりば)より福井総合病院線26系統「藤島高校前」下車(※日曜日、祝日は運休)
- 福井鉄道・えちぜん鉄道／「田原町駅」下車、徒歩約8分。
- 車・タクシー／福井駅前より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分

※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

## 福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3丁目16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459  
<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>